平成28年
7月10日執行

参議院栃木県選出議員選挙選挙公報

栃木県選挙管理委員会

みつはし明美（あけみ）

比例は 略称：幸福

「幸福（こうふく）」とお書きください

3つのビジョンでみなさまの幸福を実現します！

❶平和を守り抜きたいから しっかり国防！
北朝鮮、中国の急速な軍備拡張に対する“抑止力”を強化します。憲法9条改正による防衛軍の組織や、日米同盟の強化はもちろん、自衛のための核装備を進めます。

❷すぐに景気を良くしたいから 消費税を5%に！
消費増税は、GDPの約6割を占める個人消費を冷え込ませ、景気悪化やトータルでの税収減を引き起こしかねません。消費税10%への再増税の即刻中止はもちろん、5%への引き下げを断行すべきです。

❸個人の自由を守りたいから マイナンバーの見直しを！
マイナンバー制度には情報漏洩のリスクがつきまとうだけではなく、個人の生活から財産までも国家が把握する「監視社会」ができることで、丸裸となった個人資産への課税も懸念されます。海外では犯罪の多発により、制度見直しを検討する国もあり、マイナンバー制度の廃止を含めた抜本的な見直しを行います。

一緒に変えよう。
政策はある。

幸福実現党

幸福実現党 公式サイト hr-party.jp　みつはし明美 公式ブログ https://www.facebook.com/akemimitsubachi

みつはし明美プロフィール
1961年、熊本県生まれ。関西外国語大学短期大学部米英語学科卒業後、神戸港湾の通関代理業に入社し、1987年に結婚。1995年、宇都宮市に転入し、二人の子供を育てながら、英語非常勤講師を勤める。2009年、幸福実現党の立党時に入党。

幸福実現党 みつはし明美（あけみ）
昭和36年11月24日生（54歳）

自民党公認 参議院栃木県選挙区候補者
好きです とちぎ。上野みちこ

大好きな とちぎのために

女性の活躍・子育て社会
- 待機児童ゼロの実現
  幼児教育無償化の拡大
- 保育・看護の場で働く方の処遇改善
- 結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現させるための支援

教育の再生
- 日本の歴史・伝統・文化を受け継ぐ教育環境の充実
- 教育における経済格差を埋める奨学金の充実
- 家庭・学校・地域が連携し子供たちを社会全体で育てる「チーム学校」づくりを推進

経済対策・とちぎの創生
- とちぎの強みを活かした所得が増える農林業の推進
- 中小・小規模事業者の新技術開発や販路開拓の支援
- 国内最大の観光イベント、デスティネーションキャンペーンを活かした観光客誘致

安心とちぎの確立
- 医療・介護をはじめとする安心できる社会保障制度の確立
- 障害者・高齢者の生活に応じたトータルサポートの実現
- 年金・介護などの持続可能な社会保障制度の確立
- 災害に強い県土を確立し「住みやすさ日本一とちぎ」の推進

上野みちこの決意

上野みちこは女性として、3人の子育てを経験した母親として、すべての女性が活躍できる社会づくりのために働きます。また、「経済の再生」・「教育の再生」に真剣に取り組み、日本の誇りを取り戻すためしっかり戦い抜く覚悟です。

プロフィール
- 栃木県宇都宮市生まれ
- 栃木県立宇都宮女子高等学校卒業
- 共立女子大学文芸学部卒業
- 文星芸術大学附属高校、宇都宮文星女子高校で国語教師を務める
- 平成15年 栃木県議会議員初当選（連続2期）
- 平成22年 参議院議員初当選
- 自民党女性局長、文部科学大臣政務官等を歴任
- 自民党政務調査会副会長

家族 夫・娘3人　好きな食べ物 いちご・お漬物

比例代表では「自民党比例候補者名」か「自民党」とお書きください。

上野みちこ事務所 〒320-0833 栃木県宇都宮市不動前1-3-21 TEL.028-612-1510 FAX.028-612-3235　Facebookでも活動中!!　上野みちこ　検索

自民党 上野（うえの）みちこ
昭和33年4月21日生（58歳）

生まれてよかった、住んでよかった、来てよかった　そんな日本と栃木にしよう！

野党統一・市民共闘で 安倍政権の暴走をストップ！

いつまでも平和な日本を　市民によりそう政治を

◎憲法の基本原則を全力で守り、憲法改正をさせません
憲法9条を守る。言論の自由を堅持し、出版・報道業界への権力の介入を阻止。政治の「一強」体制に歯止めをかけ、議論できる議会と政治のチェック&バランスを取り戻します。

◎安保法制の廃止。誰一人として戦争には行かせない
安保法制は違憲であり、平和国家日本の姿を変え、海外で戦争をできる国に日本を変えるものです。日本は「集団的自衛権」を認めず、「専守防衛」に徹するべきです。

◎働く人と地域のために経済政策・雇用政策を転換します
アベノミクスは一部の企業や個人を潤すだけで、地域や人々の暮らしは悪くなる一方です。正規雇用の拡大、労働者保護の強化、仕事と子育て、介助・介護が両立できる柔軟な労働環境と施設整備、地域力のサポートで働く人々の不安を解き、社会の閉塞感を解消します。

◎軍事費を削り、「子育てと福祉」を優先します
児童手当・給付型奨学金の拡充、妊娠・出産や障がい者医療への助成の拡充、福祉分野従事者の処遇改善で、少子化や所得格差など社会全体が抱える問題の解決を図ります。

◎「軽老」政策を許さず、安心できる老後を実現します
国民年金・厚生年金支給額は年々引き下げられ、他方で各種社会保険料などの負担が増加し、高齢者の生活を圧迫しています。この国で年を重ねることを喜べるように、最低保障年金の実現を目指します。

◎TPPを阻止し、農業と日本の食文化を守ります
TPP（環太平洋経済連携協定）は、国民に内容がほとんど知らされないまま交渉が進められました。安い農産品が輸入され国内農畜産業を破壊します。食品の安全等多くの面で国民の生活を危うくするTPPを阻止します。農業者戸別所得補償制度を復活します。

◎原発を廃止し、安全安心な環境を次世代に残します
省エネ技術の開発と代替エネルギーへの転換を進めます。真に安心できる事故防止策と避難計画のない原発再稼働は認めません。塩谷町処分場計画は白紙に戻します。

◎4K（観光・健康・教育・環境）で地域経済から日本経済の活性化を目指します
「観光・健康・教育・環境」は地域に根差した産業です。地域の資源で、地域の人でつくるこの産業で栃木と日本の活性化に繋げます。県内の4K推進政策を国政でサポートします。

たのべたかおプロフィール
田野辺 隆男（たのべ・たかお）

1960年（昭35）
栃木県芳賀町生まれ　稲毛田小・芳賀中学校・宇都宮高等学校卒業・東京大学法学部卒

1983年（昭58）
NHK入局。番組制作ディレクターとして「ニュース7」や経済番組を中心に制作。震災後の福島を含め、全国6つの放送局で地域の課題を見つめてきた。

2014年（平26）
NHK宇都宮放送局長

2015年（平27）
NHK退職
家族は妻と1男2女、孫1人

●たのべたかおオフィシャルサイト
http://www.tanobe.jp

無所属 たのべたかお
昭和35年3月21日生（56歳）

投　票　日

7月10日(日)

忘れずに投票しましょう

● **投票時間は午前７時から午後８時までです。**
（一部の地域を除きます。）

● **投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、**一定の事由に該当することを記載し、**期日前投票をすることができます。**
〇期日前投票は、投票日前でも、直接投票箱に投票できる制度です。
〇期日前投票は、７月９日（土）まで行うことができます。
〇期日前投票の投票時間は、午前８時30分から午後８時までです。
（一部の地域を除きます。）
〇期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。
（期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。）

※詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版によって印刷したものです。）